

【村の教育目標】村を愛し、よりよい社会を築くために、生涯を通して心豊かに たくましく生きる人間性の育成

【学校の教育目標】 **せいいっぱい きたえ のびよう 東っ子** 【教育理念】 **自啓創造**

合言葉は「出し切る」

自分を出し切り 「笑顔いっぱいの学校」に

自己実現・他者実現（自分ができる、自分にできること）共生（私の笑顔はあなたのおかげ）

少人数でこそ！
少人数の
メリットを
最大限に活かす

豊かな体験
見て
聞いて
調べて
試して

仲間

出し切る！
(取り入れて、
自己表現する)

理解して、感じて、考えて
実感して、身に付けて（何を）

書いて、話して、説明して
やって見せて（どのように）

力を出し切る教室・学校（知識・技能・思い・願い・考え）

居場所のある教室・学校（安心・安定・心地よさ・心の解放）

日常生活

「いつでも、どこでもだれにでも」
当たり前に出し切る
日常生活

元気いっぱい挨拶

黙々掃除

日々の授業 出し切る授業の創造

今日の出し切る

(見通し→できる、分かる→自己評価)

鍛え（反復、個別化）

体験の充実

認め、励まし・示唆

3つの見届け
(実態、学習状況、
定着状況)

家庭学習の充実

学校行事

日常・学習で得た力
を出し切る学校行事

ふるさと体験学習

ふるさと東白川を愛
する総合生活等
豊かな体験

全校登山・FBC

委員会（集会活動）

創造する楽しみとやり甲斐

出てきて、ヒーローヒロイン

道徳

重点（A強い意志、B思いやり、C郷土を愛する態度、D生命の尊重）

学級活動

諸問題を解決し、創造的な活動を生み出す話し合い活動・継続、発展する係活動

朝活動

憩いの場
鍛えの場

朝の会

見通しとやる気の確認
出し切ること（目標の明確化）

帰りの会

頑張った自分と仲間の確認
出し切ったこと（明日への希望）

学校・家庭の
架け橋

家庭・地域

『家庭との相互連携、相互理解』「親にとっては命がけの子」

学校教育への積極的参加、協力（情報機器の扱い、家庭学習・家庭読書の充実、基本的生活習慣の確立）

『地域は子ども応援団』「地域にとって子は宝」子ども会：ふれあい大会・青空友遊研修・卓球大会等

地域行事：郷土歌舞伎、神社祭礼等 放課後子ども教室・スポーツクラブ・文化教室・老人クラブ交流等

教職員

<子どもへの宣言>

「頑張ろうとする皆さん一人一人を全力で応援します」
「皆さん一人一人のかけがえのない命を全力で守ります」
「一人一人を確実に見届け、いつでも認め励まします」

<互いの自覚>

・教職員は全校の担任 ・授業で勝負
・さらに成長し続ける教職員
・働きがいのある職場環境・同僚性

「学校が楽しい」「自分にはよさがある」の全校児童自己評価を100%に！